

「別記(二)」

(平史のま)

茨野セメントの争議團は兇器をたづなへた浅野御用の暴力團に蹂躪され多数の職工は重傷を負つて倒れた。

暴行事件の真相を訴へて我等は正義を愛する深川区民の支持を要望す。

我々か度々諸君に訴へた如く今回の争議は全くやむに可まれぬ事情に迫られて心ならずも大行したのた健康保険金を浅野に負担せよと云ふは誠に誠死せぬはかりぬいであつて我々は百万方嘆願し哀願しそのあげく果に未だなく一蹴されて仕方なしに立つたのだ従つて一切の正義全その理窟は職工側にあつたべしと会社は理窟に敗け同情を失ひ今は只職工の要求を聞きかねばならぬ科目に落ちつたのだ此處に於て果然浅野の毒手は動いた。理窟は負け正義を失つた茨野は暴力を以て吾等の正當な要求と団結を叩きつぶしにかつたのだ、

本目午後より夜にかけて公然と官憲の面前に於て吾等職工を以て会社内に拉致全治敷廻間の重傷を負はしめた刑(被害の一部は争議団本部に大挙就教撃して散々の暴行を働くと引上げた。深川区民諸君!!)此れが主憲憲法の首府深川の一角に公然と行はれたる事實であつて吾々は全この確証を持つてある。吾々は深川区民なるか故に深川区の恒久的平和を望する吾等は於て他がいつれも諸君の生命も犠牲的に危被しつゝあるではないか

被辱にしてこの暴行は當然だ深川区民諸君よ吾等は事實をかゝりて訴へる吾等を援けよ!! 而して共に浅野にあたれ。

浅野セメント深川工場争議團

「別記(三)」

又議

明年一月一日ヨリ実施セントスル健康保険法ハ名ヲ労働者ノ保護ニ著リ其ノ正体労働者ヲ資本家ノ利益ヲ為シ層層採取セントスル悪法ナル我々労働者カ負傷シ死亡シ病氣ニナレマサルハ皆資本家ノ利益ヲ生ミ出シカ為メノ犠牲ナル百尺ノ高塔黄金ノ殿堂モ皆我等労働者カ工場ニ於テ流シタル鮮血ノカタマリテハアルマイカ

然ルニ工場内ニ於テハ吾等カ負傷シ死亡シ病氣スル一切ノ負担ハ資本家カ負担スヘキカ當然ナル従テ改正工場法ハ斯クノ如キ理由ニ依リテ吾等労働者全額負担ヲ資本家ニ負担セシムヘク戦ヒ取ツタ處ノ法律ナル然ルニ資本家ハ改正工場法ヲ蹂躪シ去リテ労働者ノ命ニキ懐キヨリ負担セシメト企テタノテアル吾等労働者ハ斯クノ如キ労働者ノ生為ラザルセントスル資本家ノ企ニ対シ徹底的ニ抗争シ全額ヲ資本家ニ負担セシメテハナラスト今時ニ吾々ハ此ノ悪法ノ改廃ヲ資本家ノ政治権力ニ向ツテ断然要求レ抗争シ戦ヒ取ラズハナラヌ

右又議ス

大正十五年十二月四日

労働者大會